

学 科	保育臨床専攻	担 当 教 員	金山 和彦		
授 業 科 目	造形指導法特別演習Ⅱ		科目区分	専門科目	1 単 位
必修・選択	必修	授業形態	演習	開 講 時 期	2年次・前期
授業の主題 目 標	<p>本演習では、受講生が実習で役立つ教材作りを通し、素材の特性と安全への考慮を学ぶことを目標とする。後半においては、幼稚園・保育所の造形活動と連携し、生活発表会等の舞台装置や大・小道具製作の保育的意義について検討する。受講生は、幼児に適合する舞台美術装置の形状・サイズ・色彩調和・素材・用途を吟味した加工方法を修得することで、造形保育者としてのデザイン力を養うことができる。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トントンゴゴコトンカチあそび</li> <li>2. ワークショップについて (1)技術的戦略について、スライドショー</li> <li>3. ワークショップでの実践 (2)模擬授業 折り紙</li> <li>4. ワークショップでの実践 (3)模擬授業 廃材工作</li> <li>5. 舞台装置の制作を主とした総合表現について</li> <li>6. 幼稚園・保育所の造形活動実践と連携する 幼児の造形的興味について</li> <li>7. 幼稚園・保育所の舞台装置の可能性「作品提示」</li> <li>8. 幼稚園・保育所の舞台装置のデザイン(1)材料構想</li> <li>9. 幼稚園・保育所の舞台装置のデザイン(2)素材収集</li> <li>10. 幼稚園・保育所の舞台装置の製作 (1)裁断加工</li> <li>11. 幼稚園・保育所の舞台装置の製作 (2)立体構成, 接合</li> <li>12. 幼稚園・保育所の舞台装置の製作 (3)着色, 仕上げ</li> <li>13. 大きなオブジェ (1)展示方法構想</li> <li>14. 大きなオブジェ (2)インスタレーションについて</li> <li>15. 幼児造形領域における保育観についてのディスカッション：ブレンストーミングによる造形保育体系の構築</li> </ol> <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	造形用具を各自で購入すること (セットの中身は別紙にて指示いたします) 幼稚園教育要領				
準備学習の 具体的内容	指示した教材・素材等の準備				
評価の方法 基 準	<p>製作に関するレポート提出 (10%) ポートフォリオ (80%) 工作活動における指導内容・模擬授業 (10%) ※学修成果を学科行事・子どもの森において作品発表する機会を持つ。</p>				
履 修 上 の 注 意	授業後、10分間のオフィスアワーを設け、保育実践に関わる相談を受け付ける。				